

にのみや学園特別支援学級交流会

11月6日(水)、二宮町立体育館にて、にのみや学園特別支援学級交流会を開催しました。今年度は70名の小中学生が参加しました。二宮小、二宮中からの出し物「ボッチャ」「パラシュート」「オセロ」は、どれも楽しく盛り上がりました。また、様々な「つながり」を感じる素敵な会となりました。

●小学生と中学生のつながり

中学生が小学生をリードする姿はさすがでした。特に6年生にとっては、来年度に向けて中学生と直接触れ合えるよい機会となったことでしょう。

●子どもたちと先生のつながり

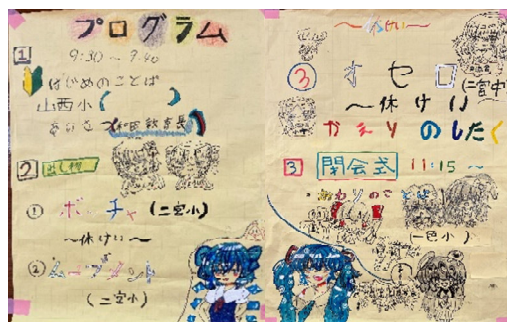
他校に異動した先生との再会を喜ぶ子どもたち。先生も嬉しかったことでしょう。お互いに活動意欲が高まっていました。

●先生と先生のつながり

学校の枠を越えて指導したり、連携したりする先生方の姿は、にのみや学園として目指している具体の一つです。5校の職員のチームワークの良さは、にのみや学園の自慢です。

●保護者と保護者のつながり

子どもたちの取り組みを参観していただくだけでなく、保護者同士のつながりが深まる機会にもなっていました。

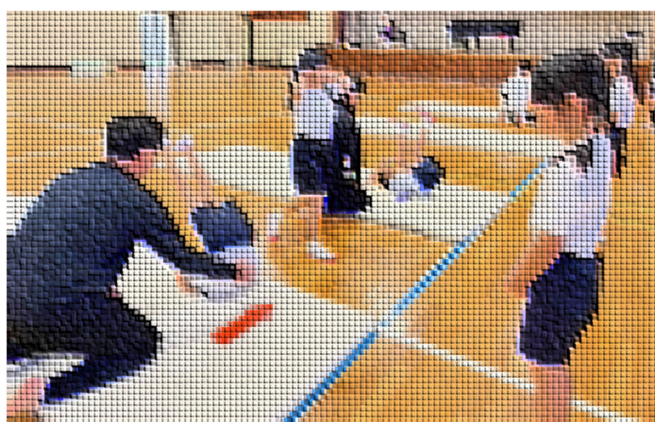


カリキュラム研究授業(体育)

11月7日(木)、一色小学校にて体育・保健体育グループのカリキュラム研究授業を実施しました。小学校の先生方に加えて、二宮中学校、二宮西中学校の保健体育科の先生方が直接マット運動を3～4年生の児童に指導しました。

子どもたちにとっては、中学校の先生から指導を受けることが出来る貴重な機会となりました。中学校の先生から教わったことをこれからのマット運動に生かしていってくれることでしょう。

引き続き、各教科グループにおいて、指導法について研究を深める活動を続けていきます。



感想等はこちらのフォームをお願いします。

にのみや学園通信 HP

<https://www.town.ninomiya.kanagawa.jp/0000000929.html>

